

A: 学内研究支援制度によるプロジェクト研究

B: 言文研萌芽的プロジェクト研究

(研究所独自の支援プロジェクト。次年度の学内外研究費申請のために研究所にて支援するプロジェクト)

C: 科学研究費補助金による研究プロジェクト(研究科との連携プロジェクト)

プロジェクトA1 研究所重点研究プログラム	
研究課題	環カリブ地域における言語横断的な文化／文学の研究
代表者	西 成彦(先端総合学術研究科・教授)

プロジェクトA2 研究所重点研究プログラム	
研究課題	バイリンガルの脳言語イメージング研究
代表者	田浦 秀幸(言語教育情報研究科・教授)

プロジェクトA3 研究所重点研究プログラム	
研究課題	カタストロフィと正義
代表者	Paul Dumouchel(先端総合学術研究科・教授)

プロジェクトA4 研究所重点研究プログラム	
研究課題	メディアと日系人の生活研究会
代表者	河原 典史(文学部・教授)

プロジェクトA5 研究所重点研究プログラム	
研究課題	デジタル時代のヴァナキュラー文化：移動するヴォイス
代表者	ウェルズ 恵子(文学部・教授)

プロジェクトA6 研究所重点研究プログラム	
研究課題	ジェンダー研究会
代表者	中川 成美(文学部・教授)

プロジェクトA7 研究所重点研究プログラム	
研究課題	風景のイメージとその人類学的諸相
代表者	仲間 裕子(産業社会学部・教授)

プロジェクトB1	
研究会名	バイリンガリズム研究会
研究課題	バイリンガル縦断(17年間)ナラティブデータの言語分析
代表者	田浦 秀幸(言語教育情報研究科・教授)
副代表	平田 裕(言語教育情報研究科・教授)

プロジェクトB2	
研究会名	アフリカの社会と笑い研究会
研究課題	「笑い」の観点からのアフリカの社会変動に関する研究
代表者	岩田 拓夫(国際関係学部・准教授)
副代表	小川 さやか(先端総合学術研究科・准教授)

プロジェクトB3	
研究会名	西洋見聞集研究会
研究課題	幕末・明治初期の米欧見聞記録資料に関する言語文化史的研究 —近代日本語の成立過程を中心に—
代表者	湯浅 彩央(文学部・助教)
副代表	小椋 秀樹(文学部・准教授)

プロジェクトB4	
研究会名	加藤周一の思想史研究会
研究課題	戦後思想史における加藤周一の研究 ——寄贈された加藤周一アーカイヴを基礎として——
代表者	渡辺 公三(先端総合学術研究科・教授)
副代表	中川 成美(文学部・教授)

プロジェクトB5	
研究会名	明治・大正文化研究会
研究課題	明治・大正期における文化および文学の総合的研究
代表者	中川 成美(文学部・教授)
副代表	田口 道昭(文学部・教授)

プロジェクトB6	
研究会名	債務・都市研究会
研究課題	現代都市政策イデオロギーとしての特区構想 ——理論・歴史・政策への学際的アプローチ
代表者	橋口 昌治(衣笠総合研究機構・専門研究員)
副代表	角崎 洋平(衣笠総合研究機構・専門研究員)

プロジェクトC1	
研究会名	カナダにおける日系ガーディナーの歴史的展開と他民族との関係性をめぐる研究
代表者	河原典史(文学部・教授)

プロジェクトC2	
研究会名	海外紀行文の総合的研究—視覚的想像力の諸相をめぐって
代表者	中川成美(文学部・教授)

プロジェクトC3	
研究会名	比較植民地文学研究の基盤整備
代表者	西成彦(先端総合学術研究科・教授)

プロジェクトC4	
研究会名	グローバリゼーションと植民地主義の観点からの主権と空間の歴史的分析
代表者	高橋 秀寿(文学部・教授)

プロジェクトC5	
研究会名	表象・アルファベット(日英)バイリンガルの脳賦活様態の解明fNIRS研究
代表者	田浦 秀幸(言語教育情報研究科・教授)

プロジェクトC6	
研究会名	日本人英語学習者(中高生)の英語脳内賦活メカニズム解明縦断・横断研究
代表者	田浦 秀幸(言語教育情報研究科・教授)

プロジェクトC7	
研究会名	形式別、筆記テスト時と会話時の脳活動の近似性の比較検証
代表者	平田 裕(言語教育情報研究科・教授)

プロジェクトC8	
研究会名	アメリカにおける都市移民の口承文化:1880—930年代の南欧東欧移民を中心に
代表者	ウェルズ恵子(文学部・教授)

プロジェクトC9	
研究会名	アメリカ型多文化主義の成立と展開をめぐる歴史社会学的研究
代表者	南川文里(国際関係学部・准教授)